

レールと路面の隙間を埋める充填材による踏切 通行者の安全性向上

太田達哉 間々田祥吾 斎藤綾乃 秋保直弘 坪川洋友

踏切には、レールと路面（踏切板）の間に列車の車輪フランジを通過させるための隙間（以下、踏切隙間）があります。踏切隙間は、踏切を横断する通行者にとっては「つまずき」等の踏切横断の妨げを生じる場合があります。最悪の場合は踏切事故につながるケースがあります。そこで、こ

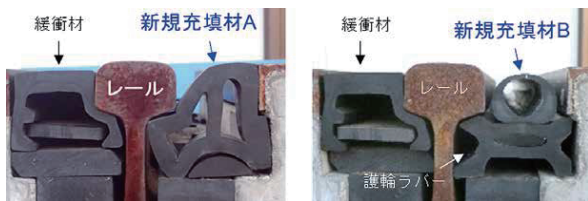


図1 製作した新規充填材の断面図

のようなリスクを低減するため、踏切隙間を埋めることを目的とした2種類のゴム製充填材A、Bを製作しました。充填材A、Bを踏切に設置し、列車走行への影響評価試験や通行者横断に関する被験者試験等を実施した結果、充填材の設置は通過時の列車の走行に影響せず、またベビーカーおよびシルバーカーを利用した通行者のつまずきを低減でき、踏切横断時間を短縮できることがわかりました。

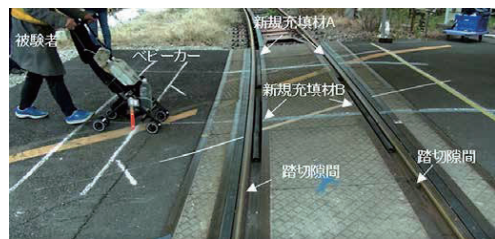


図2 踏切通行者に対する新規充填材の効果の検証試験の様子